

## ー 必ずお読み下さい ー

入会申込書の内容をもとに、下記の申請書類一式等を作成いたしました。内容をご確認の上、ご記入・捺印いただき、全柔協へご返送下さい。

### ①施術時間報告書

全柔協に施術所の施術時間、定休日をお届けいただく書類です。

### ②療養費支給申請用印鑑届出書

レセプトに押印する印鑑の届出書です。スタンプ印は使用できません。実印、銀行印、氏字以外のものなどもお避け下さい。

### ③誓約書

オーナー、開設者、勤務する柔道整復師が、受領委任の取り扱いにおいて、施術管理者と同等の責任を負うことをご理解いただき、全柔協にご誓約いただく書類です。内容をご確認いただき、ご本人様の自筆にてご記入・ご捺印下さい。

### ④厚生局 申請（変更）書類一式

厚生局に受領委任の契約を申請する書類です。この申請書類が厚生局に到着した日から、保険請求が可能になります。ご提出いただいた保健所開設（変更）届の写しを添付して、全柔協から厚生局に送付します。

施術管理者以外に勤務する柔整師がいる場合は、勤務する柔整師自筆の記名および捺印が必要な書類（同意書）を追加で同封しています。ご記入・捺印の上、勤務する柔整師免許の写しを添えてご返送下さい。勤務する柔道整復師を登録する際、施術所を兼務されている場合はお申し出下さい。

### ⑤共済組合連盟 申請（変更）書類一式

共済組合連盟に申請する受領委任の契約書類です。

### ⑥防衛省 申請（変更）書類一式

防衛省に申請する受領委任の契約書類です。

### ⑦労働局 申請書類一式

労働局に申請する受領委任の契約書類です。

※以下⑧～⑪につきましては、当該する都道府県のみ同封されています。

### ⑧地方公務員共済連盟協議会 申請書類一式

地共済に申請する受領委任の契約書類

### ⑨国民健康保険団体連合会 申請書類一式

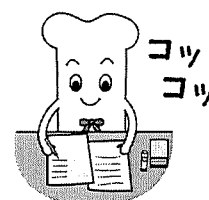
国保連合会に申請する受領委任の契約書類

### ⑩助成 申請書類一式

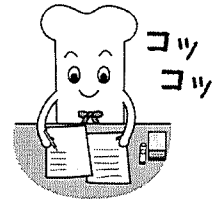
各都道府県および市町村の助成取扱い申請書類

### ⑪生活保護 申請書類一式

生活保護取扱施術所の指定を得るための書類



## ～ 労働局への請求について ～



- 2 -

### はじめて取得される方へ

労働局へ保険請求をする場合は、労働局への施術所登録の申請及び指定指名番号の取得が必要です。申請してから番号取得まで都道府県によっては1～2ヶ月の期間を要し、番号取得日より取扱いが可能です。開業日に遡って使用はできません。

保険請求後、労働局からの支払は登録時に登録した口座に振込されます。

労災の患者さんが初めて来院された際は、全柔協にご連絡いただき、「**労災の受領委任の取扱いが可能か**」必ずご確認ください。受理されるまでの間は、窓口で10割の料金をいただく必要があります。

### 他団体・個人請求から全柔協へ入会される方へ

現在の労災番号を取得されている場合は、現在の番号を廃止し、新しく番号を取得する必要があります。新しい番号の取得については都道府県によっては申請から1～2ヶ月後となります。その間、労災の患者さんが来院された際は、窓口で10割の料金をいただく必要があります。

現在労災にて請求中の患者さんがおられる場合は、必ず事前に全柔協にご相談下さい。

## ～ 生活保護法の医療扶助における施術をされる場合 ～

施術所で生活保護の患者様の施術の取扱いを希望する場合、組合員ご自身で指定手続きが必要です。お近くの市区町村役所の福祉事務所に生活保護係がありますので、必要な書類を確認して頂き、届出をして下さい。

地域によっては、市区町村ホームページにて申請手続きの案内、書類のダウンロードを出来る場合もあります。

※地域によっては、指定手続きに組合員証明書の添付が必要な場合があります。その際は、全柔協までお申し出ください。

## ～ 療養費の取扱の承諾通知・番号について ～

★保険取扱機関に療養費の取扱申請を提出すると、機関ごとに承諾番号が付与されます。

共済、防衛省、地共済の番号は、取消しない限りずっと使用できる番号です。全柔協を通じて共済、防衛省、地共済の番号を新規申請された方には、後日各機関より送付される「承諾通知書」をお送りしますので、届きましたら大切に保管して下さい。

厚生局、労働局の番号は、状況に応じて廃止・新規申請することがあります。「承諾通知」も、各機関から施術所宛てに直接送付される場合がありますので、届きましたら全柔協までご連絡下さい。